

甲斐市立玉幡小学校 令和4年度 学校だより 第17号



チーム玉幡

令和5年2月27日 文責：小林 正彦

今年度は、雪が多いです

今年の冬は、「歴史的な寒波」という言葉を報道でよく耳にします。2月10日(金)も朝から雪が降っていました。そんな状況でも旗振り当番をしていただいた保護者の方もいたと思います。ありがとうございました。この日の下校は、子どもたちの安全確保のため、午後1時40分下校とさせていただきます。各ご家庭での対応につきましては、ご理解ご協力をいただきありがとうございました。事故やけがの報告がなく、学校としましては安心しました。

最近はやかい日も多くなっていますが、寒暖差が激しく、体調管理が難しいと思います。3月になると年度末まではとても短く、毎日が慌ただしくなります。そんな中でも、子どもたち一人一人の笑顔を大切に、寄り添った指導を心がけていきますので、体調管理等、引き続きのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

雪の日の様子を写真で掲載しておきます。

校庭側



セミナーハウス側



避難訓練を行いました

2月10日(金)には、火災を想定した避難訓練を行いました。前述のような雪の状況だったので、校庭への避難はせず、教室で行う避難行動(1次避難)のみ行いま

した。子どもたちは真剣な態度で練習に臨んでいました。このような活動は、事後指導が大切になります。この日も、各教室でしっかり話し合っていました。

当然、自然災害はいつ起こるか分かりません(雪の日でも起こります)。子どもたち自身が、自ら判断できる力を身につけていけるように、今後も取り組んでいきます。



第2回児童総会

2月17日(金)に、インフルエンザの影響で延期された「第2回児童総会」が行われました。感染対策として、オンラインでの開催となりました。

「第2回児童総会」での目的は二つあります。一つは今年度の反省を行うこと、もう一つは、その反省を来年度につなげることです。目的を達成するためには、子どもたち一人一人がしっかり反省をすることが必要になります。子どもたち自身が「自分ごと」として捉えるために、当日もクラスごとに話し合う時間を設定しました。

令和4年度の4つの活動についてふりかえる場面では、「たのしくみんなでたてわり活動」「まいにちえがおであいさつ活動」「ハッピーあふれるえがお活動」「たたくがんばるめあて活動」について、できたこと、課題が残ったことについて、学級ごとに意見を出し合い

ました。その中で、とくに無言清掃の取組については、なかなかできていない現状を反省し、無言で掃除することのよさや、どうすればできるようになるか考えを出し合い、一人一人の子どもたちが、「自分ごと」として意見を交わしている姿が見られました。みんなが笑顔で仲良く気持ちよく生活できる学校を、自分たちでつくっていくとする自主的な話し合いが行われていて、「さすが玉小児童会！」と頼もしさを感じる事ができました。

この会の後、児童会本部の子どもたちが、話し合った内容の報告と先生方に相談したいことについてお願いをするために、校長室を訪ねてくれました。子どもたちの課題に向き合う真摯な態度に接し、とてもうれしくなりました。

6年生を送る会

6年生を送る会が、2月24日（金）に行われました。今年度は、体育館で各学年が発表をする時間が設定でき、6年生を目の前にして、直接感謝の気持ちを伝えることができました（換気や距離の確保など、感染対策を十分に行っての実施です）。

この会は、新児童会本部及び5年生が中心となって、計画や準備を進めてくれました。

『最幸の6年生にかがやく笑顔を届けよう』をテーマに、各学年も



新児童会本部の運営

発表の練習に取り組んできました。コロナウイルスの影響で、3年生以下の子どもたちは、初めての経験になります。かわいさ、元気さ、ユーモア、躍動感など、各学年の特徴が出ていて、どの学年もすばらしかったです。子どもたちの一生懸命な姿が見られ、6年生も喜んでいました。このような気持ちのやりとりこそ、学校の伝統を守っていくための基盤だと実感しました。

各学年の発表

1年生「ありがとう！大好きな6年生へ」



2年生「海の世界からありがとう

～スイミー音読劇～



3年生「クイズ！6年生に聞いてみた！」



4年生「ありがとう。玉小のヒーロー6年生。」



5年生「6年生にサチアレ♡」



6年生「最幸の思い出をありがとう

～君たちが創る玉小『新時代』～



プレゼント贈呈

